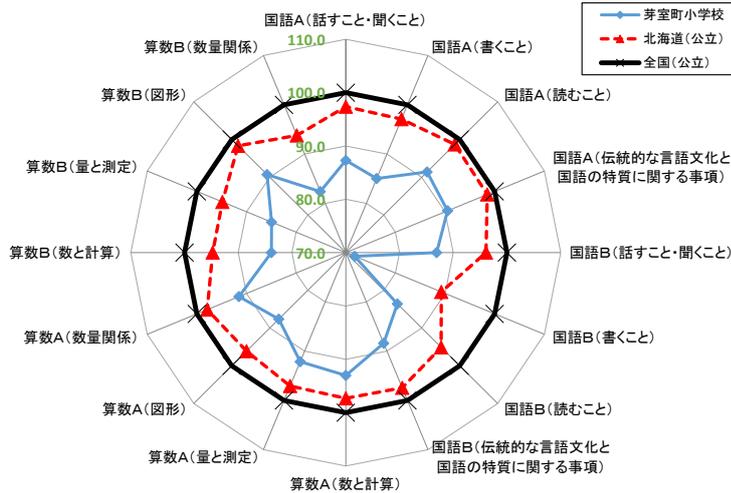


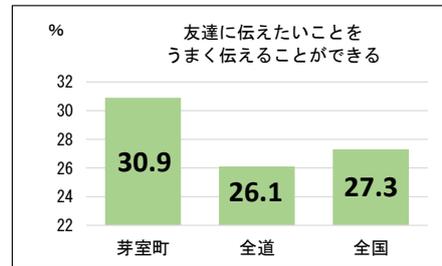
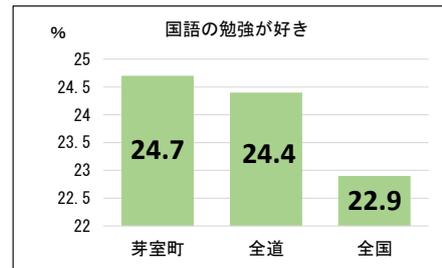
■ 芽室町内小学校の状況及び学力向上策(学校数:4校、児童数:223名)

【教科全体の状況】

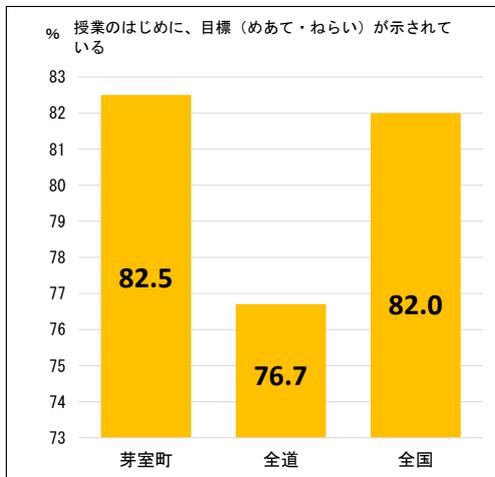
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



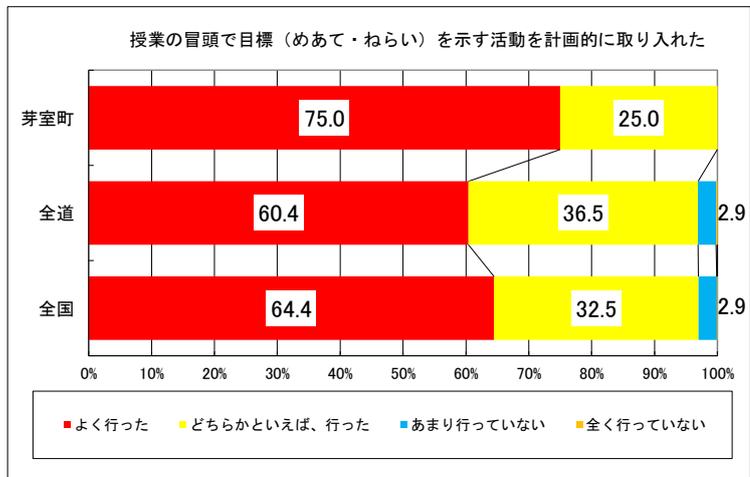
【児童質問紙調査】



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 算数A「数と計算」、「量と測定」、「数量関係」が、他の領域に比べて高い。	○ 各学校で、授業改善の視点として「目標(めあて・ねらい)」の提示について、共通理解を深め全校的な取組を進めた結果、授業のはじめに目標が提示されていると思う児童や、友達に伝えたいことをうまく伝えることができる児童が増え、特に算数Aの力が高まってきていると考えられる。
児童質問紙	○ 国語の勉強が好き、大切と回答する児童が多い。 ○ 友達に伝えたいことをうまく伝えることができる児童が多い。	
学校質問紙	○ 授業の冒頭で目標(めあて・ねらい)を示す活動を計画的に取り入れている学校が多い。	

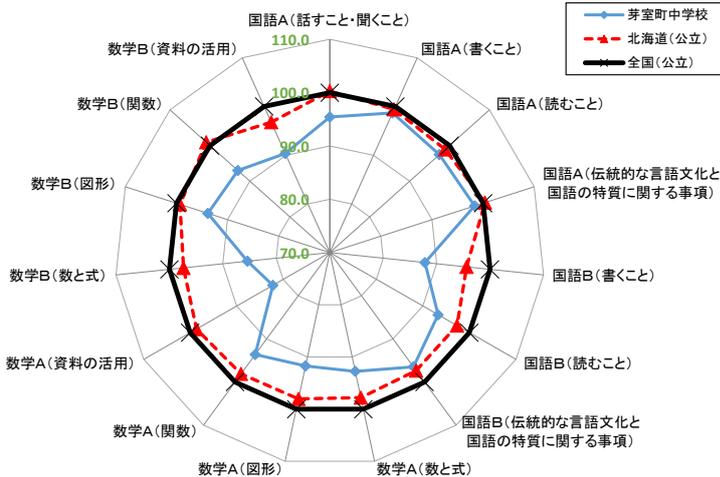
【芽室町の学力向上策】

- ◎ 少人数指導や習熟度別学習等の指導による個に応じたきめ細かな指導
- ◎ 長期休業中の学習サポート「寺子屋めむろ」などの実施
- ◎ 通常の学級における特別支援教育指導助手の配置
- ◎ 学力向上支援に係る教材費の予算措置、実物投影機などICT機器の整備

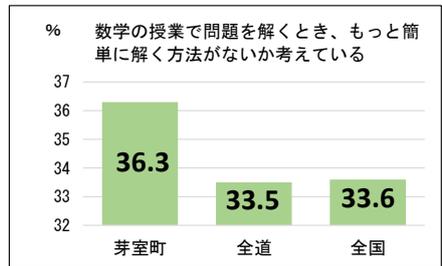
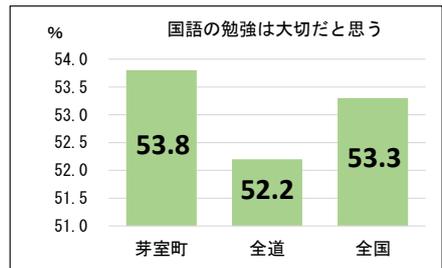
■ 芽室町内中学校の状況及び学力向上策(学校数:3校、生徒数:211名)

【教科全体の状況】

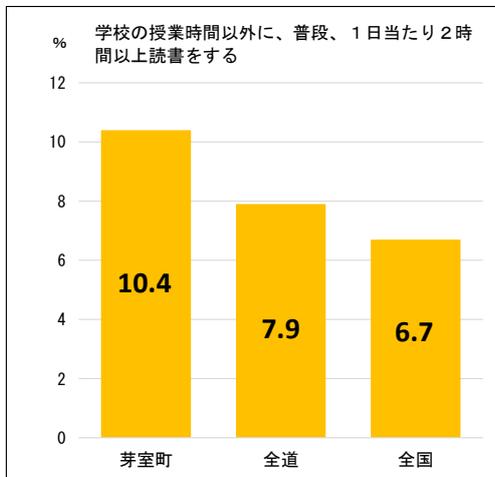
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものを(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



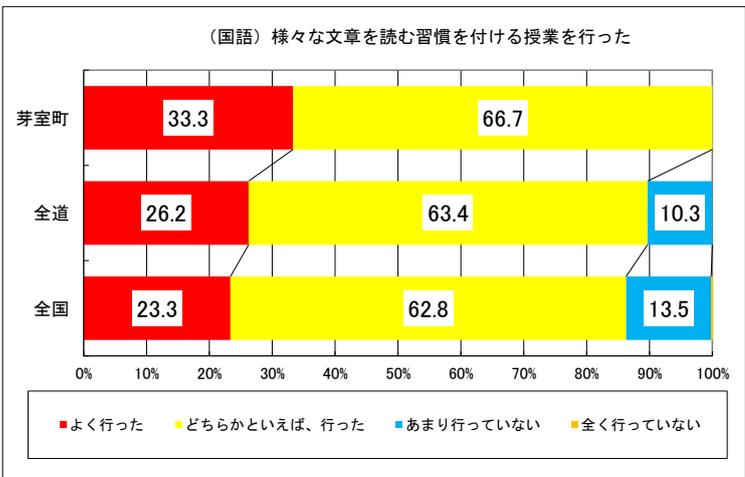
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語A「書くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」が、全国平均とほぼ同等になっている。	○ 各学校で、国語の授業の中で、生徒に様々な文章を読む習慣を付ける授業において、全校的な取組を進めた結果、読書をする生徒が増え、特に、国語A「読むこと」の力が高まってきていると考えられる。
生徒質問紙	○ 国語の勉強は大切や数学の授業で、問題を解くときに、もっと簡単に解く方法がないかと考えると回答する生徒が多い。 ○ 学校の授業以外で、読書をしている生徒が多い。	
学校質問紙	○ 国語の授業の中で、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行った学校が多い。	

【芽室町の学力向上策】

- ◎ 少人数指導や習熟度別学習等の指導による個に応じたきめ細かな指導
- ◎ 長期休業中の学習サポート「寺子屋めむろ」などの実施
- ◎ 通常の学級における特別支援教育指導助手の配置
- ◎ 学力向上支援に係る教材費の予算措置、実物投影機などICT機器の整備
- ◎ 宿題と関連付けた授業や家庭学習の習慣をつくる学校と家庭との連携
- ◎ 各学校における学力向上プログラムの実施に向けた教育委員会の支援と指導・助言